

おおつしえんがっこう
大津支援学校
おおづまち こうつうあんぜん
「大津町の交通安全について」

さかい くう いしざか な お
酒井 拍羽議員 ・ 石坂 凧央議員

質問

さかい ぎいん
酒井議員

まずは、おおづまち みなさま あんぜん とうげこう どうろ ほどう せっち えんせき せっち
まず、大津町の皆様、安全に登下校するために道路に歩道の設置や、縁石の設置、
おうだんほ どう せっち
横断歩道の設置などしてくださりありがとうございます。

わたし おおつしえんがっこう せいと ほごしゃ そうばい つうがく どうこう でんしゃ
私 たち大津支援学校の生徒は、保護者の送迎や通学バスなどで登校したり、電車やバ
ス、じてんしゃ などを利用して自力で登校したりしています。今回の質問案では、自力で通
がく せいと いけん
学している生徒から3つの意見があがりました。

1 つ目は、見通しのよくない道路にカーブミラーを設置してほしいということです。
つうがくとちゅう しやうようこうこう あいだ みち しかい わる あぶ いけん で
通学途中にある 翔陽高校とブリジストンの間の道の視界が悪く、危ないとの意見が出
ております。あめ ひ しかい わる ひ うんてんしゅ かた わたし おうだんほ どう わた
雨の日など視界が悪い日でも運転手の方に 私 たちが横断歩道を渡っている
ことがかくにん
確認できるようにしていただきたいです。

2 つ目は、道路の水たまりをなくしてほしいです。あめ ふ しやうようこうこうまえ みず
雨が降ると 翔陽高校前に水たまり
ができ、つうがく せいと くるま みず
通学している生徒が車に水をかけられる経験をしているとの声が上がっていま
す。みず
水たまりはくぼみに水が溜まってできるものです。道路にくぼみがあると、水たまり
りができるだけでなく、くるま あんぜん そうこう むすか おち どうろ
車も安全に走行することが難しくなると思います。道路のく
ぼみをへ かんぜん あんしん みち とお
減らし、安全で安心な道を通りたいです。

3 つ目は、安全に通学するために自転車専用道路を作っていただきたいです。わたし
は徒歩でも列を作って登下校するように意識しています。ですが、ひ ご おおづえき おおづ
支援学校にかけたの道は自転車を利用する方も多く、またT SMCの関係でしょうか。
くるま つうこう おお げんじょう ほ どう とお しょうがくせい ちゅうがくせい こうこうせい
車の通行も多い現状にあります。歩道を通る小学生や中学生、高校生など、これか
らの未来を担う若者が、万が一の事故に遭うことをなくすために、ぜひ自転車専用道路
をつく
を作っていただきたいです。

い じょう ふ おおづまち こうつうあんぜん げんざい かんが す
以上のことを踏まえて、大津町では交通安全について現在どのように考え、進めら
れようとされているのかについて町長に質問いたします。

答弁

かな だちょうちやう
金田町長

しつもん こた
質問にお答えします。

はじめに、1つ目の「見通しのよくない道路にカーブミラーを設置してほしい」ということについて、歩行者の確認と安全確保は非常に重要なことであり、特に雨天時にはドライバーが歩行者を認識しづらくなるため事故のリスクが高まることが予想されます。そこで、3年ほど前に町内のカーブミラーの必要な箇所を調査し、集中的に整備しました。しかしながら、近年では町の開発が加速し、交通量も増加しているため、当時は設置を見送った、あるいは要望がなかったものの、現在は必要性が増している地点もあるのではないかと考えています。現在大津町では、カーブミラーを新規で取り付けを希望される場合、行政区の区長さんから町へ要望書を提出していただき、大津地区交通安全協会大津支部という組織の役員の方々に現地調査のうえ、設置が必要か否かを判断していただいたうえで設置を行っています。

こんかい ぎいん してき ばしょ じちとくちやう おおつちくこうつう
今回、議員からご指摘のあった場所につきましては、地元区長さんや大津地区交通安全協会大津支部の役員さんとも情報共有し、歩行者の安全確保に努めていきます。

また、カーブミラーの設置と併せて、横断歩道をカラー化することで視認性を向上させる方法もありますので、より安全を確保できるよう検討します。

2つ目の質問ですが、雨が降ると翔陽高校前の道路のわだちにできた水たまりで、車から水をかけられることがあることから、道路のわだちを減らし、安全で安心な道路整備を行うべきではないかとのお尋ねでした。現在、大津町で管理している町道は、道路延長の合計が約260kmあります。260kmの距離とは、大津町からおおよそ広島県まで行ける距離で、そのくらいの長さの道路を管理していることになります。

道路の管理については、舗装の一部が損傷し、穴ぼこ等が出来ているような場合は、パトロールによる発見や住民からの通報等により、早急に補修などの対応を行っています。その他の工事する必要があるような大規模なものについては、地元からの要望書を受け、舗装の状況や通行量など交通への影響も考え、町全体の道路整備の中で優先順位をつけ、舗装の補修等を行い、車や歩行者が安全・安心に通れるように日々管理を行っています。

ご質問がありました 翔陽高校前の道路は、町道三吉原北出口線という路線で、
大津町が管理している道路になります。先ほども少しお話ししましたが、TSMC の進
出以降、関連企業の進出やマンションや住宅の建設が進み、以前にも増して車両の
通行が多くなり、車両が多く通行する箇所には、わだちなどが出てきたり、朝夕の渋
滞も多く見られます。そのため、町としましては 翔陽高校北側道路の三吉原北出口線、
具体的には国道325号から楽善交差点までの区間を 現在の2車線から車線数を増や
し道路を広げる計画をしています。その中で、道路のわだちなども解消し、安全で安心
な道路整備を行いたいと考えています。

3つ目の質問ですが、安全に通学するために自転車専用道路を作ってもらいたいとの
お尋ねでした。自転車に関する取り組みとしては、熊本県は令和2年3月に、皆でつくる
“くまもと自転車文化の創造”を目標とする「熊本県自転車活用推進計画」を策定しま
した。それに基づいて大津町、菊陽町、菊池市、合志市、山鹿市の5市町で「菊池・
山鹿地域自転車ネットワーク計画」を策定し、自転車を利用した広域観光の推進や健康
増進、通勤・通学路の安全確保等の取り組みを推進することを目的に取り組んでいます。

大津町の中でのこれまでの取り組みは、熊本県により一部の県道に青色で矢印標記のよ
うな矢羽根型の路面標示を設置することにより、自転車が通行する道路であることを示
してドライバーの注意を促すような整備が行われています。議員からの質問にありま
す肥後大津駅から大津支援学校までの道も TSMC の工場が出来てから、車の通行が
多くなっており、また、支援学校前の町道は自転車も歩道を通行できる歩道のため、通
学時などは特に注意して通行してもらう必要があります。また、楽善交差点から肥後大
津駅までは下り坂のため自転車のスピードが出て危険であるとの声も聞いています。

それを踏まえ、大津町としましても、国道325号から楽善交差点の区間につきまし
ては、道路を広げる計画の中で、歩道の幅を広く確保して、自転車専用道路や路面標示
による自転車専用通行帯等の整備、また、楽善交差点から肥後大津駅までの区間につき
ましては、自転車が通ることがわかる路面表示等により通行の注意を促すなど、歩行
者と自転車の両方が安全・安心に通行できるよう、現地を調査し、熊本県・警察等の関
係機関と協議し検討していきます。

感想

いしざかぎいん
石坂議員

わたし たちの 質問 に対して、丁寧 にご回答 いただきありがとうございました。

ちょうちょう とうべん なか
町 長 の答弁 の中で、カーブミラー を設置 するにあたって区長 さんに要望書 を提出 し、
こうつうあんぜんきょうかい やくいん かた げん ち かくにん ひつよう
交通安全 協 会の役員 の方が現地確認 をして必要 となればようやく設置 できること
をはじ し することができました。また、おうだん ほ どう か
を初めて知ることができました。また、横断歩道 をカラー化 して、しにんせい こうじょう
ことができるとの案 を聞いて、ほ こうしゃ あんぜん かんが
歩行者 の安全 について考 えられているのだと感じまし
た。わたし たちもとう げ こう さい
登下校 の際には、あらた き つ おも
改めて気 を付けたいと思います。うてん じ どうろ
雨天時 の道路 のわだ
ちによる問題 への対応 や、しょうようこうこうまえ どうろかくふくけいかく
翔 陽 高校 前の道路 拡幅 計画 や、じてんしゃせんようどうろ せいびけいかく
自転車 専用 道路 の整備 計画 は
つうがくしゃ
通学者 によっても大きな安心材 料 になると思います。

このようなと く すす
取り組み が進む ことで、わたし たちももっと安全 に通学 ができるようになると
かん
感じました。これからもちい ぎぜんたい まち
地域 全体 でよい町づくり ができるよう、わたし たちもこうつう
交通 ルール を
まも きょうりょく おも
守り、協 力 したい と思います。

ほんじつ
本日はありがとうございました。